

川崎重工について	1 社会の要請に応える企業の礎 3 未来社会を切り拓く技術と挑戦 5 目次・編集方針 7 カワサキグループ・ミッションステートメント 9 事業規模	創業の思いを原点に、社会課題の解決に挑み続ける 川崎重工グループは創業者 川崎 正蔵の「技術を通じて国家と社会の発展に貢献したい」という思いを受け継ぎ、125年以上にわたり、陸・海・空のモビリティからロボットまで、幅広い領域で最先端の技術に挑み続け、「世界初」「日本初」の製品を世の中に送り出してきました。この創業の精神から発展したグループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する"Global Kawasaki"」は、社会に対する当社グループの役割を明文化したものです。
マネジメントメッセージと戦略	11 グループビジョン 2030 13 重要課題（マテリアリティ） 15 トップメッセージ 21 不正事案への対応および再発防止の取り組み 25 担当役員メッセージ——財務 27 財務戦略 29 担当役員メッセージ——技術・知財・DX 31 技術・知財・DX戦略 33 担当役員メッセージ——人財 35 人財戦略	「グループビジョン 2030」に掲げた変革の決意 2020年11月、当社グループの目指す将来像として「グループビジョン 2030」を定めました。「成長性の追求」「適正な利益」「安定性・シナジー」を経営方針に掲げ、新たな時代の社会課題を見据えた成長シナリオに沿って将来に向けたビジネスモデル変革を推進し、「つぎの社会へ、信頼のこたえを」届けます。この章では、「グループビジョン 2030」の戦略と、その具体的な成長ストーリーをマネジメントメッセージとして示します。
戦略の実践とパフォーマンス	37 価値創造プロセス 39 グループビジョン 2030 3つの注力フィールドにおける目標と実績 41 エネルギー・環境ソリューション 1. 水素・カーボンニュートラル社会の到来 2. CO ₂ 排出ゼロに向けた取り組み TCFD（気候変動）／TNFD（生物多様性）提言に基づく情報開示 53 安全安心リモート社会 安全安心の新しい価値を創出 55 近未来モビリティ 新しい輸送システムで人とモノの移動を変革 57 事業ポートフォリオ At a Glance 59 航空宇宙システム 61 車両 63 エネルギーソリューション＆マリン 65 精密機械・ロボット 67 パワースポーツ＆エンジン	3つの注力フィールドにおいて、社会にソリューションを提供することで成長を目指す 地球環境保護のための脱炭素社会の実現、先進国を中心とした高齢化社会・労働力不足への対応、医療などの地域間格差の解消、自然災害の抑止や早期復旧、エネルギーの安定供給など、さまざまな社会課題に対するソリューションをタイムリーに提供するため、3つの注力フィールドを設定しています。マテリアリティの中で「事業を通じて創出する社会・環境価値」として最重要課題と位置付けています。 セグメント別の成長シナリオと3つの注力フィールドに関わる製品・サービスの創出 既存事業においては、成長軌道へと回帰したこの流れを確固たるものとし、2027年度までに事業利益率8%、2030年度までに10%超を実現するために、各事業部門で達成に向けたロードマップを作成しています。両利きの経営を推進しながら「グループビジョン 2030」の達成を目指します。
事業活動を支える基盤	69 重要課題（マテリアリティ）のKPIおよび実績 71 人財活躍推進 75 人権デューデリジェンス 77 コンプライアンス 78 情報セキュリティ 79 会長・社外取締役鼎談 83 取締役会議長メッセージ 84 コーポレート・ガバナンス 95 役員体制	最重要課題の達成に向けて経営基盤を強化 当社グループでは、社会課題と自社の事業活動との関わりやステークホルダーにとっての重要度（インパクト）などを勘案し、重要課題（マテリアリティ）を特定しています。重要課題は「事業を通じて創出する社会・環境価値」と「事業活動を支える基盤」の2つに大別し、本業を通じた取り組みを「当社グループが長期で達成すべき最重要課題」と定義し、それ以外の課題を、最重要課題の達成に向けた「基盤項目」と位置付けて、取り組みを強化しています。
財務・企業データ	99 10年間の主要財務・非財務データ 101 財務諸表 105 会社概要／株式情報／主要関係会社	財務や非財務のデータに加えて、当社グループの基本情報を掲載しています。

編集方針

川崎重工グループは、2013年度より、統合報告書として「Kawasaki Report」を発行しています。本レポートをステークホルダーの皆様とのコミュニケーションツールと位置付け、当社グループの社会価値創造と企業価値向上に向けた取り組み、経営方針、事業環境・戦略、および環境・社会・ガバナンスに関する情報（ESG 情報）の主なものをお伝えしていきます。その他詳細な情報については、当社 Web サイトをご覧ください。



Web サイトとの情報のすみ分け

環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する詳細情報やデータは、Web サイトを都度更新することでタイムリーに開示しています。

IR 情報
<https://www.khi.co.jp/ir/>

サステナビリティ情報
<https://www.khi.co.jp/sustainability/>

対象期間
2024 年度
(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)
(注) 一部 2025 年度の情報も含む

対象範囲
川崎重工工業株式会社および子会社 132 社、関連会社 (共同支配企業を含む) 28 社
(注) 一部は単体情報

発行頻度
原則年 1 回発行
前回発行 2024 年 10 月
次回発行 2026 年 9 月予定

お問い合わせ先
当社 Web サイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
<https://www.khi.co.jp/corporate/contacts/>

- 参考ガイドライン**
- グローバル・レポーティング・イニシアチブ (GRI)「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」
 - 国際会計基準 (IFRS) 財団「国際統合報告フレームワーク」
 - 環境省「環境報告ガイドライン (2018 年版)」
 - 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス 2.0」